

令和6年度(2024)

出雲市下水道事業会計予算の概要

1. 予算の概要

出雲市下水道事業は、出雲市汚水処理施設整備計画に基づく未普及解消に向けた整備や老朽化した既存施設の更新に取り組んでいます。

既存施設の老朽化による更新費用は今後増加する見込みのため、令和6年4月に下水道使用料を改定し収入を確保することで、経営の安定化を図り、計画的な施設の更新を推進します。

令和6年度予算の収益的収入では、下水道使用料収入の増、他会計負担金の減等により、前年度に対して600万円の減を見込んでいます。

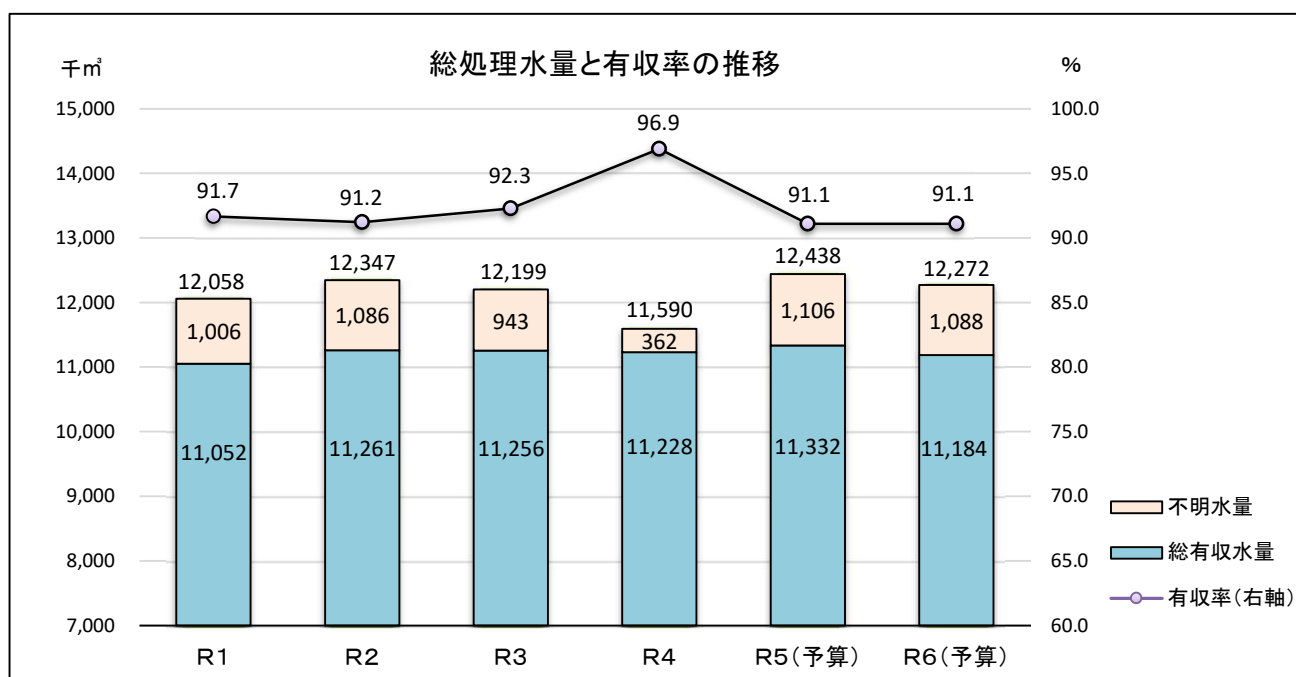
収益的支出では、支障移転工事の増による資産減耗費の増、企業債支払利息の減等により、前年度に対して2,310万円の増を見込んでいます。

資本的収支では、公共下水道区域において管渠施設等の整備を引き続き行うほか、ポンプ場改築工事、管渠更生工事等のストックマネジメント事業、マンホール更生工事等の改築更新事業に取り組みます。

2. 業務量

区分	令和6年度予算	令和5年度予算	増減	令和4年度決算
排水戸数(戸)	38,300	38,600	△300	37,612
総処理水量(千 m^3)	12,272	12,438	△166	11,590
総有収水量(千 m^3)	11,184	11,332	△148	11,228
有収率(%)	91.1	91.1	0.0	96.9

排水戸数、総処理水量及び総有収水量は、近年の実績及び動向等から前年度より減少すると見込んでいます。



3. 収益的収入及び支出 (経営活動(汚水処理)のための収支)

(単位:千円)

区 分	令和6年度 予算(税込)	令和6年度 予算(税抜)	令和5年度 予算(税抜)	増 減	令和4年度 決算(税抜)
下水道事業収益	6,408,000	6,187,900	6,193,900	△ 6,000	6,426,030
営業収益	2,566,600	2,346,510	2,216,490	130,020	2,204,610
下水道使用料	2,420,000	2,200,000	2,070,000	130,000	2,055,068
他会計負担金	145,786	145,786	145,739	47	148,974
その他営業収益	814	724	751	△ 27	568
営業外収益	3,841,200	3,841,190	3,977,210	△ 136,020	4,161,914
加入負担金	12,250	12,250	12,250	0	11,900
他会計負担金	578,396	578,396	695,618	△ 117,222	715,263
その他営業外収益	3,250,554	3,250,544	3,269,342	△ 18,798	3,434,751
うち長期前受金戻入	3,250,390	3,250,390	3,269,262	△ 18,872	3,274,382
特別利益	200	200	200	0	59,506
下水道事業費用	6,331,200	6,125,000	6,101,900	23,100	5,840,063
営業費用	5,399,800	5,255,800	5,219,700	36,100	4,948,722
職員給与費	273,100	272,900	281,380	△ 8,480	246,707
動力費	225,000	204,600	201,100	3,500	167,891
委託料	346,300	314,800	306,570	8,230	292,541
流域下水道管理運営費負担金	833,800	758,000	754,600	3,400	629,231
減価償却費	3,472,000	3,472,000	3,472,000	0	3,454,274
資産減耗費	56,000	56,000	29,000	27,000	19,753
その他営業費用	193,600	177,500	175,050	2,450	138,325
営業外費用	919,200	857,200	869,870	△ 12,670	889,022
支払利息	677,200	677,200	689,400	△ 12,200	715,595
その他営業外費用	242,000	180,000	180,470	△ 470	173,427
特別損失	2,200	2,000	2,330	△ 330	2,319
予備費	10,000	10,000	10,000	0	0
営業利益		△ 2,909,290	△ 3,003,210	93,920	△ 2,744,112
純利益		62,900	92,000	△ 29,100	585,967

令和6年度の純利益は、下水道使用料の増及び他会計負担金の減と、委託料、資産減耗費の増及び企業債支払利息の減等により、前年度より2,910万円減の6,290万円と見込んでいます。

【収入】

- 下水道使用料は、令和6年4月からの料金改定等により、22億円を計上
- 他会計負担金は、営業収益及び営業外収益で、企業債償還利息及び減価償却費等に対する一般会計負担金等の7億2,418万円を計上
- その他営業収益は、排水設備指定工事店指定手数料、堆肥販売収入等
- 加入負担金は、近年の新規加入の状況から35件分を計上
- その他営業外収益は、長期前受金戻入、行政財産使用料等

【支出】

- 職員給与費は、一般職33人の人件費
- 流域下水道管理運営費負担金は、宍道湖流域下水道の維持管理負担金
- 資産減耗費は、支障移転工事の増により、5,600万円を計上
- その他営業費用は、管渠費、ポンプ場費、処理場費、料金徴収等の業務費、管理事務費等
- 支払利息は、企業債償還利息及び一時借入金利息
- その他営業外費用は、控除対象外消費税(特定収入に係る消費税額)

4. 資本的収入及び支出 (建設改良のための収支)

(単位:千円)

区 分	令和6年度 予算(税込)	令和5年度 予算(税込)	増 減	令和4年度 決算(税込)
資本的収入	6,795,000	6,826,000	△ 31,000	6,564,316
企業債	3,165,700	3,217,400	△ 51,700	3,012,500
他会計補助金	2,238,790	2,292,050	△ 53,260	2,338,742
他会計負担金	499,253	486,085	13,168	483,162
国県補助金	647,000	633,600	13,400	600,036
工事負担金	232,257	184,865	47,392	127,272
貸付金償還金	12,000	12,000	0	2,604
資本的支出	7,322,000	7,254,000	68,000	6,926,961
建設改良費	2,553,000	2,444,023	108,977	2,061,709
企業債償還金	4,756,000	4,796,977	△ 40,977	4,862,648
貸付金	12,000	12,000	0	2,604
予備費	1,000	1,000	0	0
収支不足額	527,000	428,000	99,000	362,645

【収入】

- 企業債は、公共下水道建設事業、改築更新事業及び宍道湖流域下水道の建設改良に係る負担金等を対象として15億2,610万円、企業債償還元金を対象として資本費平準化債等、16億3,960万円を計上
- 他会計補助金は、企業債の元金償還に対する一般会計からの補助金
- 他会計負担金は、企業債の元金償還等に対する一般会計からの負担金
- 国県補助金は、公共下水道建設事業及びストックマネジメント事業等に対する補助金
- 工事負担金は、県の公共工事に伴う下水道施設の支障移転工事負担金及び公共下水道建設事業の受益者負担金

【支出】

- 建設改良費は、公共下水道建設事業、改築更新事業、ストックマネジメント事業、農業集落排水施設最適整備構想に係る経費及び宍道湖流域下水道の建設改良に係る負担金等
- 企業債償還金は、企業債の元金償還金

【主要建設事業一覧】

(単位:千円、税込)

事業名	事業費	事業概要
公共下水道建設事業	1,258,380	・出雲市汚水処理施設整備計画に基づく整備工事 計15工事 L=5.84km マンホールポンプ設置1箇所
出雲地域	709,480	・下大津処理分区 報徳下工区管渠工事ほか 計7工事 L=2.60km マンホールポンプ設置1箇所
平田地域	49,500	・平田処理分区 本田工区管渠工事 計1工事 L=0.15km
湖陵地域	118,200	・湖陵処理分区 板津工区管渠工事 計1工事 L=0.61km
大社地域	249,700	・北荒木処理分区 原町工区外管渠工事ほか 計3工事 L=1.87km
斐川地域	131,500	・直江処理分区 北田波工区管渠工事ほか 計3工事 L=0.61km

(単位:千円、税込)

事業名	事業費	事業概要
改築更新事業	302,020	<ul style="list-style-type: none"> ・公共 マンホール更生工事(湖陵) 1箇所 ・公共 支障移転工事(平田) 1箇所 ・農集 管渠更生工事(斐川) L=0.71km ・農集 支障移転工事(出雲・平田) 2箇所 ・漁集 管渠更生工事(多伎) L=0.03km ・公共・特環・農集・漁集 その他機器更新工事等
ストックマネジメント事業(公共)	312,800	<ul style="list-style-type: none"> ・ポンプ場改築工事委託(平田) 2箇所 ・管渠更生工事(湖陵・斐川) L=0.45km ・管口・TVカメラ調査(湖陵ほか) L=17.91km
農業集落排水施設最適整備構想(農集)	55,600	<ul style="list-style-type: none"> ・最適整備構想計画書作成(八幡原・反辺・佐田稲田地区) ・維持管理適正化計画策定(八幡原・反辺・佐田稲田地区) ・遠方通報装置LTE化工事(稗原朝山地区) 27箇所
流域下水道建設負担金(公共)	363,300	<ul style="list-style-type: none"> ・宍道湖流域下水道の建設費負担金 【県工事内容】処理場改築工事等 722,402千円 マンホール更生工事等 281,000千円

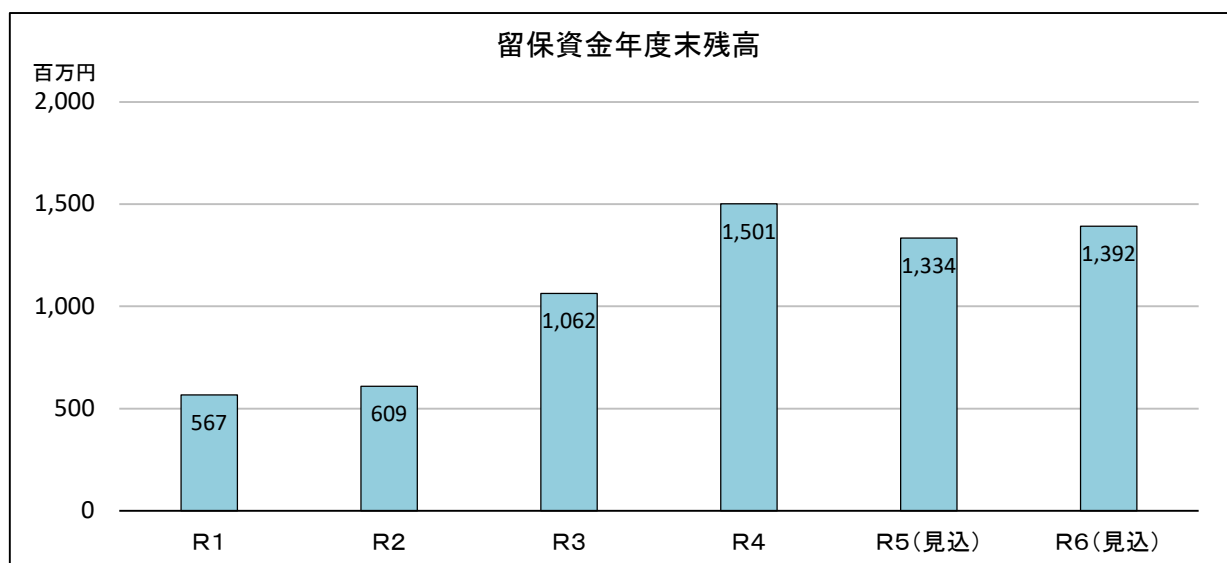
5. 補てん財源(留保資金)

(単位:千円)

財源内訳	令和5年度末見込額	令和6年度中増加額	令和6年度中減少額	補てん額	令和6年度末見込額
建設改良積立金	1,274,702	92,000	0	5,679	1,361,023
損益勘定留保資金	0	481,921	0	481,921	0
消費税資本的収支調整額	0	39,400	0	39,400	0
当年度純利益	92,000	62,900	92,000	0	62,900
合計	1,366,702	676,221	92,000	527,000	1,423,923
貸倒引当金 賞与引当金(3条)	32,481				31,611
留保資金残高	1,334,221				1,392,312

令和5年度末の留保資金残高は、前年度からの繰越事業を含む建設事業の財源不足への補てんを行った結果、13億3,422万円になると見込んでいます。

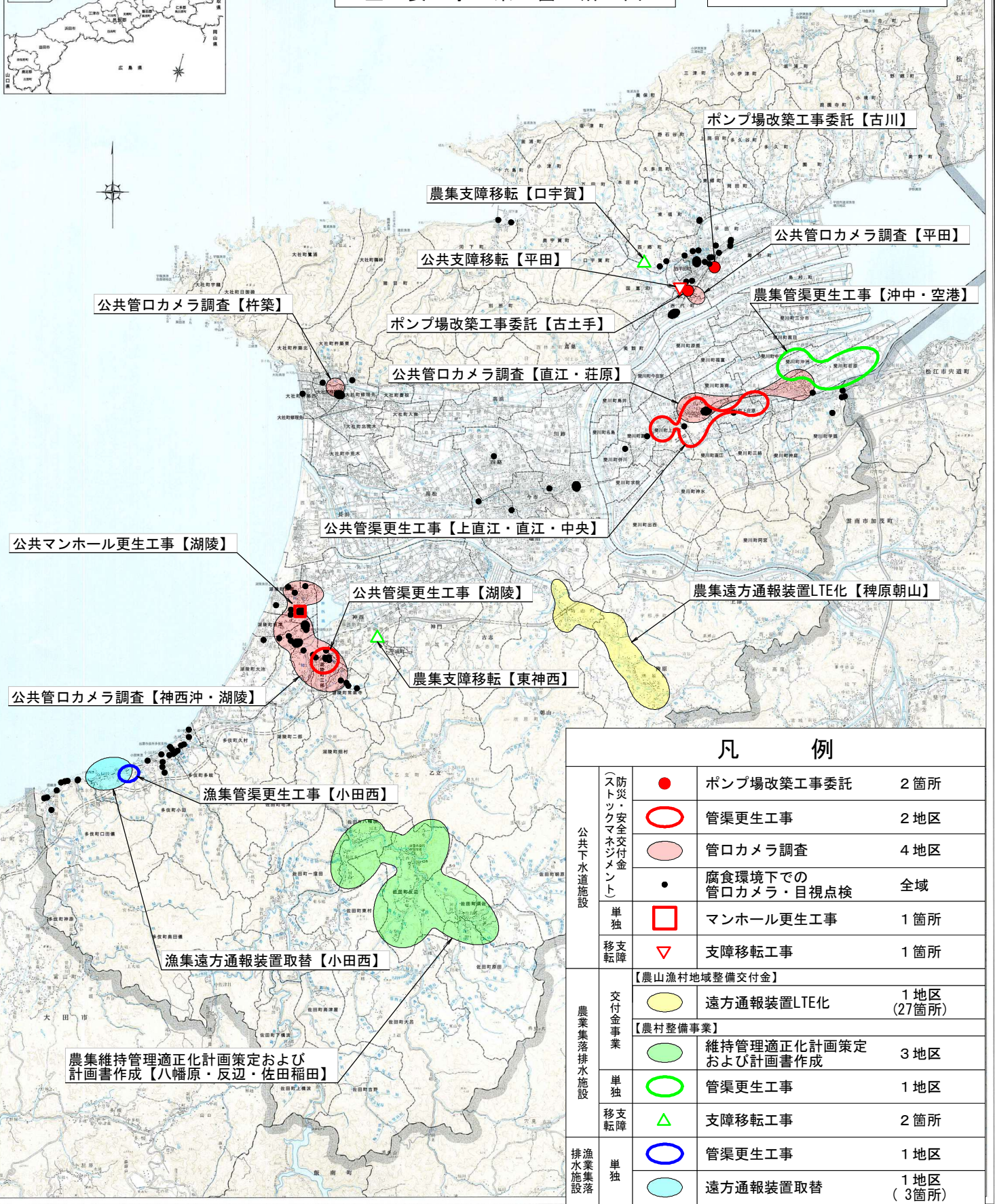
令和6年度も引き続き、建設事業に内部留保資金を活用し、令和6年度末には13億9,231万円になると見込んでいます。





令和6年度出雲市下水道事業 主要事業箇所図

②その他の事業



凡 例			
公共下水道施設	(ス) 防災・安全交付金	●	ポンプ場改築工事委託 2箇所
	マ	○	管渠更生工事 2地区
	メ	●	管口カメラ調査 4地区
	シ	●	腐食環境下での管口カメラ・目視点検 全域
移支障	単独	□	マンホール更生工事 1箇所
	移支障	▽	支障移転工事 1箇所
農業集落排水施設	【農山漁村地域整備交付金】		
	交付金事業	●	遠方通報装置LTE化 1地区 (27箇所)
	単独	●	維持管理適正化計画策定および計画書作成 3地区
	移支障	△	管渠更生工事 1地区
排水施設	単独	○	支障移転工事 2箇所
	単独	○	管渠更生工事 1地区
排水施設	単独	○	遠方通報装置取替 1地区 (3箇所)